

言ってはいけない発言・やってはいけない態度

お見合いNG集

何気ない発言・行動があなたの印象を悪くしたり、お相手を不快な気持ちにさせているかもしれません。
お見合いでは十分お気をつけ下さい。

1. お相手の相談所や活動状況についての質問

あなたの相談所はどちらですか？料金は？どんなサービス？仲人さんはどんな人？
結婚相談所に入ってどのくらいですか？
今までに何人くらいの方とお見合いしましたか？
これから何件お見合いが控えているのですか？
今、他に交際していますか？今まで交際は何人お見合いしましたか？



NGポイント

お相手の相談所情報や活動状況については触れないのがマナーです。

2. プライバシーに踏み込む内容

- なぜ相談所に入ったのですか？
- なぜ今まで結婚しないでしたのですか？
- フルネームを教えてください。
- 名刺の受け渡し。
- 相談所に所属しないといけないほど、出会いがないのですか？
- 相手に対する条件が高いのではないですか？
- どうして前のパートナーと別れたのですか？
- 住居番地、最寄駅名、勤務先についての詳細すぎる質問。

NGポイント

人にはそれぞれいろいろな事情があるもの。初対面で過去の恋愛経験について詮索するのはやめましょう。
ご本人同意の上ならフルネームの交換もOKですが、無理に聞いてはいけません。
お見合い時の当人同士での連絡先交換はルール違反です。

3. 唐突すぎる質問・自分本位な態度

- 子供は何人くらい欲しいですか？
- 僕が転職したら、ついて来てくれますか？
- 自分の話しかしない。自慢話ばかりする。
- 年収は、貯金はどのくらいですか？(お金に関することばかり)
- 将来は田舎に帰ってご両親と同居する予定ですか？
- 着席後すぐ、質問状を見せられ回答を求める。

NGポイント

自然な会話の流れならOKですが、唐突で自分本位な質問は、ガツガツした印象を与えてしまいます。
また、自慢話はほどほどに。

4. やる気のない発言・つまらなそうな態度

自分は結婚する気持ちは無い、親に言われてお見合いしています。
今日はどんな人と会うか知らなかった。仲人に来てと言われて来ただけです。
プロフィールを見ながらのお見合い。(スマホ、iPad、紙など)
本当は●●の職業の人が良かったが、いい人がいなかったので仕方なく妥協しました。
お見合いを切り上げる際に「もう、いいですね。1時間経ちましたよね。」
何も話さない、無表情、無反応。

NGポイント

結婚するのはあなたです。誰かのせいにするのはやめましょう。
また、お見合い前には必ずお相手のプロフィールを確認しておきましょう。
お相手の方を向いて話しましょう。

5. お茶代のお支払いについて

- (女性)勝手にケーキや食事を頼んでしまう。
- (女性)ご馳走してもらって当然という態度。男性が支払い後お礼もなくさっさと帰ってしまう。
- (男性)お茶代を女性へ請求する、割り勘を求める。
- (男性)飲み物代を自分の分だけ支払って逃げるように帰った。
- (男性)このカフェは高いので正直辛い、お見合い場所になぜここを選んだのですか？等の発言。

NGポイント

お茶代は男性が支払うのがルール&マナーです。男性はスマートに。
女性は決して当たり前とは思わず、男性へ「ありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えましょう。

6. 身だしなみについて

普段着でお見合いに来る(サンダル・スニーカー・Tシャツ・ジーンズ・丈の短いズボン・リュックサック等)
清潔感がない(爪が汚い・髪がぼさぼさ・汗びっしょり・鼻毛・口臭・めがねの汚れ・しわしわの服・汚れた靴等)
初対面では場違い(派手すぎるネイル・濃すぎるメイク・強すぎる香水・全身ブランド品・露出の多いセクシー過ぎる服・痛んだ茶色い髪・地味すぎる服・ノーメイク)

NGポイント

第一印象はお見合い成功の第一歩。大切なのは清潔感です。
男性はスーツが良いでしょう。女性はTPOに合わせた身だしなみを意識して。
また、ご自分のプロフィール写真イメージに近い装いで臨みましょう。

7. 容姿・セクハラ的発言について

ふくよかですね。胸が大きいですね。
プロフィール(写真)と全然違いますね。老けていますね。背が低いですね等の発言。

NGポイント

セクハラ行為は厳禁です！特にボディタッチはセクハラ行為と受け取られることがあります。
また、容姿・体型に関する発言はマナー違反です。

お見合いの心得

すべての出会いを無駄にしないで！人として成長するチャンスです。

どんなお相手に対しても誠実な態度で接しましょう。
いつでも相手を楽しませることを意識するようにしましょう。
相手の欠点ではなく、良いところを見ましょう。



好感度がアップするお見合い要チェックポイント！

- ① 会話を遮らないで最後までお相手の話の話を傾ける。
お相手は自分の話を聞いて、理解してくれる人だというプラスの印象を持ちます。
- ② 緊張していても笑顔は忘れない。
あなたの笑顔がお相手を楽しませます。
- ③ 共感姿勢と関心を示す。
「なるほど」「わかります」「すごいですね」「その後どうなったんですか？」など会話が弾みやすくなります。